

長浦村の歴史

長浦村は、明治四十一年、豊原村の行政区域として、二十二大區に属し、その後、長浦は小區、小七區及び小八區の一部となり、明治四十一年には、長浦村の戸長が置かれ、昭和三年に、長浦村が正式に成立した。昭和十七年には、長浦村が豊原町に合併され、豊原町が新栄町に合併された。

長浦村の歴史は、古くは、鎌倉時代から豊原村の一部として、長浦は、豊原村の行政区域として、二十二大區に属し、その後、長浦は小區、小七區及び小八區の一部となり、明治四十一年には、長浦村の戸長が置かれ、昭和三年に、長浦村が正式に成立した。昭和十七年には、長浦村が豊原町に合併され、豊原町が新栄町に合併された。

反当三石を目標に
青年研修所設置

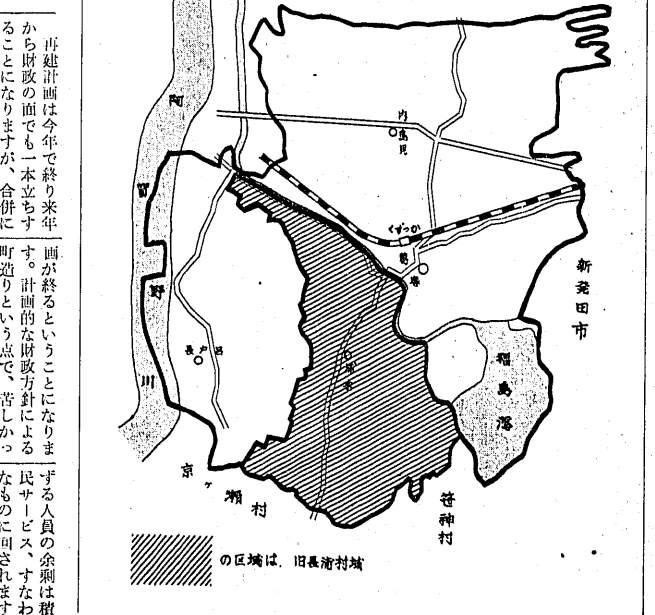
青年研修所の設置は、青年の健全な育成と、地域の発展に資する重要な事業である。本町では、青年の就業機会を創出し、その生活安定を図るべく、青年研修所を新設する。この施設は、職業訓練、就業指導、生活相談などを手がかりとし、青年の成長を支援する場となる。設置場所は、地域の中心地であり、交通の便もよい。建設は、今年度内に完了し、来年度より正式に開校する。これは、町民の期待に応えるべく、重要な決断である。

住宅組合をつくってアパートを建築

住宅組合の組織化は、住民の生活改善に大きく貢献する。本町では、住宅不足の解消と、住宅環境の向上を図るべく、住宅組合を設立し、アパートの建設を進める。これは、町民のニーズに応え、安心して暮らせる環境を整える重要なステップである。建設は、今年度内に完了し、来年度より正式に開校する。これは、町民の期待に応えるべく、重要な決断である。

町に理事者に聞く
合併後の展望
（どう変る豊栄町）

合併後の展望は、町民の関心事である。本町では、合併後の行政体制、財政状況、教育・医療施設の整備などについて、町に理事者にインタビューを行った。合併により、行政業務の効率化や、教育・医療資源の充実が期待される。一方で、財政負担の増大や、住民の生活への影響についても、慎重に検討されている。町民の声を聞き、最善の策を講じていく方針である。



合併後の展望は、町民の関心事である。本町では、合併後の行政体制、財政状況、教育・医療施設の整備などについて、町に理事者にインタビューを行った。合併により、行政業務の効率化や、教育・医療資源の充実が期待される。一方で、財政負担の増大や、住民の生活への影響についても、慎重に検討されている。町民の声を聞き、最善の策を講じていく方針である。

合併完成後の豊栄町全図